

令和7年度犯罪被害者週間行事

知ろう、学ぼう、 考えよう

～二次的被害と支援の大切さ～

入場無料
定員 230 名
先着申込順

手話通訳あり

令和7年 **11月8日(土)** 13:30～16:00
(開場13:00)

講演 | 「被害者遺族になることで」

伊藤 咲貴 氏
(犯罪被害者ご遺族)

ミニコンサート

演奏
警視庁音楽隊
演技
警視庁音楽隊カラーガード



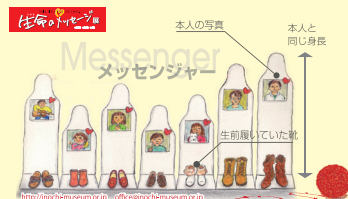
一時保育について

一時保育を希望される方はお申込み時にお知らせください。

- 上限5名
- 生後6か月以上の未就学児対象
- 申込期間 10月6日(月)～10月22日(水)

パネル展

東京都の犯罪被害者等支援事業と
「生命のメッセージ展」



申込み

申込期間 10月6日(月)～11月2日(日)

申込方法

logo フォーム <https://logoform.jp/form/X6aB/1142577>
メール (sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp)
電話：国立市政策経営部市長室平和・人権・
ダイバーシティ推進係
☎042-576-2111 (内線 256)

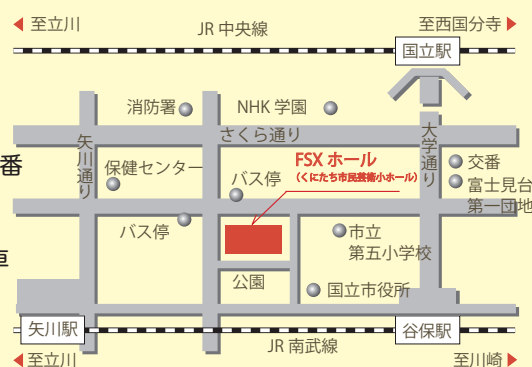
電話受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分

会場

FSX ホール

(くにたち市民芸術小ホール)

JR 国立駅南口バスのりば：4 番
矢川駅 / 国立操車場 /
国立泉団地行き「市民芸術
小ホール・総合体育館前」下車
JR 矢川駅 / 谷保駅から
ともに徒歩 10 分



主催

東京都 国立市

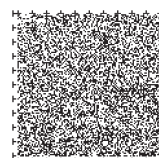
後援

警視庁/公益社団法人被害者支援都民センター/東京都町会連合会/東京都民生児童委員連合会/
東京都公立中学校PTA協議会/一般社団法人東京都PTA協議会/東京都商工会議所連合会/東京都商工会連合会/
社会福祉法人東京都社会福祉協議会/東京都生活協同組合連合会/一般社団法人東京都病院協会/
公益社団法人東京都宅地建物取引業協会/公益社団法人全日本不動産協会東京都本部

お問合せ先

〈お申込み〉国立市政策経営部市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係 ☎042-576-2111 (内線 256)

〈行事内容〉東京都総務局人権部人権施策推進課 ☎03-5388-2589



11月25日～12月1日は犯罪被害者週間です

平成17年12月に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において、毎年、「犯罪被害者等基本法」の成立日である12月1日以前の1週間が「犯罪被害者週間」として定められました。

本週間は犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉又は生活の平穏への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的としています。



講師 伊藤 咲貴氏

2015(平成27)年11月12日、当時 17 歳の妹さんが、アルバイト先の元同僚(当時29歳)から首を絞められ殺害され死亡後に強姦されるなどした。加害者は現金も奪っており、強盗殺人、強姦未遂などで無期懲役判決を受け現在受刑中。さらに事件より2年後に現職の裁判官からSNSへ不適切な投稿をされ、被害者等が名誉を傷つけられるなどの被害にあった。後に弾劾裁判が開かれ、この裁判官は2024(令和6)年に戦後8人目の罷免処分となった。講師は、犯罪被害者遺族のなかでも特に姉という立場で、警察職員や行政、また学生や一般市民にひろく犯罪被害者等の姿を伝える啓発活動として2018(平成30)年より講演活動を行っている。

警視庁音楽隊

警視庁音楽隊は、都民と警察を結ぶ「音の架け橋」として昭和 23 年に発足。都内各地で行われる「グランドコンサート」、「ファミリーコンサート」などの演奏会、小中学校での交通安全教室や防犯教室、パレードなどの演奏活動のほか、警視庁公式チャンネルで演奏動画を配信するなど、多くの方に音楽を届ける事で警察をより身近に感じてもらう活動を行っています。

警視庁音楽隊カラーガードは、平成4年に発足。演奏会やパレードでのフラッグ演技を中心に、ダンスやハンドベル演奏なども手がけ、音楽隊の演奏とともに舞台を彩ります。

生命のメッセージ展

生命のメッセージ展とは、犯罪・事故・いじめ・一気飲ませなどによって、理不尽にいのちを奪われた犠牲者が主役のアート展です。犠牲者ひとりひとりの等身大の人型パネル、その足元に「生きた証」である靴、そして遺された家族の言葉などのメッセージを通じて、いのちの大切さを伝えています。

東京都の犯罪被害者等相談窓口（相談は無料です。）

犯罪被害者等のための東京都総合相談窓口

東京都と公益社団法人被害者支援都民センター（東京都公安委員会指定の犯罪被害者等早期援助団体）が設置する相談窓口です。

- 専門の相談員による電話相談
- 各種の支援制度の紹介、情報提供
- その他、電話等の相談内容により下記の支援を実施

専門の相談員による面接相談
精神科医等によるカウンセリング
警察署・検察庁・裁判所などへの付添
東京都の経済的支援策等に関するご相談

受付時間

月・木・金 9:30～17:30

火・水 9:30～19:00

※土・日・祝日及び年末年始を除く

電話

03-3222-9050

042-506-1042(多摩支所)

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/hanzai/higaisyamadoguti/>



東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター

東京都と特定非営利活動法人性暴力救援センター・東京（SARC東京）が設置する相談窓口です。

- 電話相談、面接相談を行っています。
- 必要に応じて専門の相談員が医療機関や警察、関係機関等に付き添います。

性暴力救援ダイヤルNaNa

Not alone, Not afraid

もう1人じゃないよ、恐れずに連絡して。

☎03-5577-3899 (有料)

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/hanzai/onestop/index.html>



受付時間 24時間365日 受付

全国共通フリーダイヤル
はやくワンストップ

電話

#8891

または0120-8891-77

(ひかり電話の場合)

子供・保護者専用性被害相談ホットライン

無料・東京都から発信するとき

0120-333-891

有料・東京都外から発信するとき

03-6811-0850

電話

LINE相談 性被害相談窓口

受付時間

月・水・金・土

16:00～21:00

(受付～20:30)

※祝日・年末年始を除く

アカウント

相談ほっとLINE@東京

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/hanzai/onestop/index.html>

